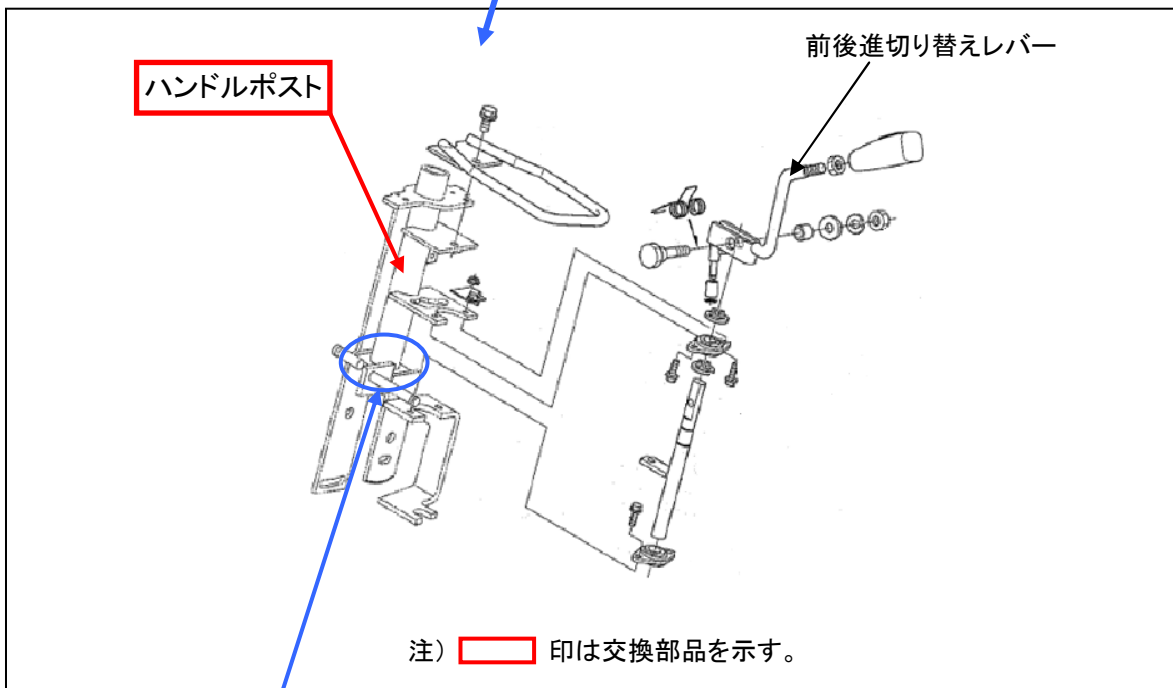


## 改善箇所説明図 ①



### 基準不適合発生箇所

かじ取装置において、ハンドルポストの溶接が不適切なため、当該溶接部に亀裂が生じる場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、亀裂の進行によりハンドルポストが適切に保持できなくなり、当該ハンドルポストに装着されている前後進切り替えレバーが誤作動し、車両が動き出すおそれがある。

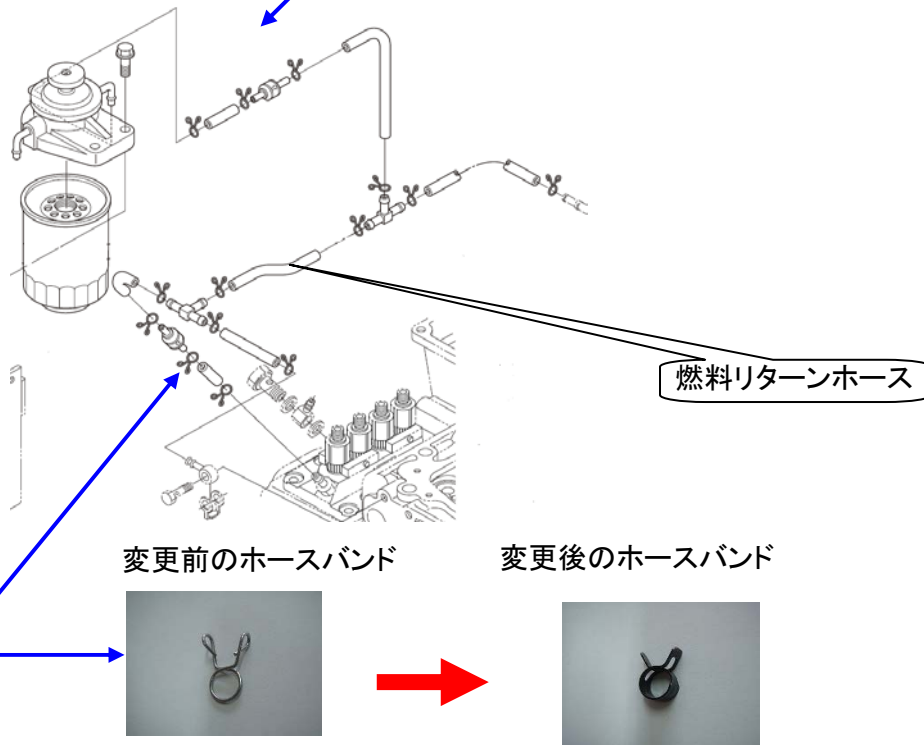
### 改善の内容

全車両、ハンドルポストを良品に交換する。

### 識別

ハンドルポストの下面に白マークを入れる。

## 改善箇所説明図 ②



### 基準不適合発生箇所

燃料装置に備えられている燃料リターンホースにおいて、ホースバンドの締付け力が不足しているため、低温時に燃料が凍結し内圧が上昇した際、当該ホースが抜ける場合がある。そのため燃料が漏れ、最悪の場合火災に至るおそれがある。

### 改善の内容

全車両、当該ホースバンドを対策品に交換する。

### 識別

外観で識別できるため、特別な識別表示は行わない。